

先輩の知識・見識を吸収しませんか。先輩の体験を聴いてみませんか。先輩の失敗談を笑ってみませんか。
あなたの未来へのヒントがここにあります。

(全講座 木曜日:13時~14時30分)

会場:豊中キャンパス 基礎工学部・国際棟シグマホール

10月10日:少徳敬雄

(英語学科/1963年卒 咲耶会会長、元パナソニック株式会社副社長・海外担当、元APEC~アジア太平洋経済協力~ビジネス協議会・日本委員2006-2008)

テーマ:
「グローバル化について~個人として、また、企業として」

講師から:一個人として、また企業として、グローバル化にどう対峙するかを、特に現役学生諸氏と対話したい。



講師から:現地語習得とその運用は、外国語学部の学生にとって必須の課題であることは言うまでもない。南アジアに関し、英語による情報だけでは全容の理解が困難な場合があり、それを補うためには現地語習得が不可欠である。本講座では、ウルドゥー語を運用することで見てくる南アジアの諸相を図版等を用いながら紹介したい。

テーマ:
「現地語を通してこそ見える南アジアの歴史と文化」

(インド/パキスタン語学科=ウルドゥー語/1986年卒 現大阪大学教授、在パキスタン日本国専門職員、2008年・2013年に日本政府の選挙監視団員としてパキスタンに派遣される。)

10月17日:山根 聡

会場:箕面キャンパス 外国学図書館AVホール

会場:豊中キャンパス 基礎工学部・国際棟シグマホール

10月24日:春名幹男

(ドイツ語学科/1969年卒業 早稲田大学大学院客員教授、元共同通信ワシントン支局長、元名古屋大学大学院教授)

テーマ:
「東アジアの緊張激化と日本外交の課題」

講師から:尖閣問題や歴史認識をめぐって東アジアの緊張が高まっている。それに加えて、中国とアメリカの戦略的対立も向こう10年間で重要な段階を迎える。なぜ、何が、問題なのか、深層から考え直してみたい。平和と安全のために、日本は日米中関係をどのように構築すべきか、についても考察する。



講師から:転職4回の私のキャリアをご紹介します。最近、外大で学んだ文化人類学や哲学、歴史などを仕事に活かしています。こういうものこそ社会人になってから勉強するのは難しいですよ。経済は経済学だけでは語れないと最近つくづく感じています。外大出身で本当によかったです。

テーマ:
「プロフェッショナルを目指しましょう!」

(フランス語学科 国際協力銀行 エコノミスト)

10月31日:増井麻理子

会場:箕面キャンパス 外国学図書館AVホール

会場:豊中キャンパス 基礎工学部・国際棟シグマホール

11月7日:塩尻 宏

(アラビア語学科/1967年卒 公益財団法人 中東調査会・副理事長、元駐リビア大使)

テーマ:「最近の中東情勢 (アラブ世界を中心に)」

講師から:2011年1月に始まった中東・北アフリカでの民衆蜂起は、瞬間にチュニジア、エジプト、リビア、イエメンなどの長期独裁政権を崩壊させたが、シリアではまだ抗争が続いている。変革期を迎えたアラブ世界の情勢を概観し、今後の行方を展望してみたい。



講師から:抽選で決まったビルマ語に苦労した5年間の学生生活。今では、日本で唯一の「ビルマ語を話すアナウンサーになりました。講演では、学生時代に学んだこと、それが今の仕事につながっていることなどを、ざっくりお話ししたいと思います。

テーマ:
「グローバルな視点で伝える
~ビルマ語を話すアナウンサーの奮闘記」

(国際文化学科 日本語専攻・副専攻ビルマ語/2008年卒 大阪放送株式会社=ラジオ大阪 報道部 アナウンサー)

11月14日:小川真由

会場:箕面キャンパス 外国学図書館AVホール

在学生・卒業生・地域の皆さんの受講を歓迎します! (定員200名・受講無料/申込不要)